

# 保育園入園式

おめでとうございます  
4月3日(金)、いなべひまわり保育園で入園式、進級式が行われました。式では、わらべうた「ふくすけさん」、「せんべいやけたかな」などを園児と保護者が手遊びも交えて楽しみました。また、近藤幸園長から、「これからたくさん遊んで、笑って、みんなで大きくなるうね」と言葉がかけられました。園児たちの緊張をほぐすため、園長による人形を使った寸劇もあり、にぎやかな式となりました。これから保育園で楽しい思い出をたくさん作ってね!



1. 新1歳児さんの集合写真。先生たちの楽しい掛け声に目をキラキラさせていました 2. 親子でわらべうたを楽しみました 3. あたたかい日差しの中かで記念撮影。おめでとうございます

学んだことを生かして、最後にプロ選手と100メートル走で対戦



# デンソーランニング教室

一流アスリートから走り方を学ぶ  
3月14日(土)、デンソー大安製作所陸上グラウンドで、ランニング教室が行われました。デンソー女子陸上長距離部「デンソーフリースローズ」とデンソー男子陸上競技部の選手たちが、講師として指導。小学1～4年生は、女子選手と一緒に音楽に合わせて練習したり、7チームに分かれてリレーをしたりと楽しく走り方を学んでいました。小学5年生～中学生は、男子選手から短距離走のコツを本格的に学びました。

賞状とトロフィーを持って撮影。辻選手はサードで活躍しました



# 全国大会出場を報告

全国47チームのライバルと戦います  
3月12日(木)、桑員ボーイズに所属する員弁中学校2年生の辻大輝選手が市長を訪問しました。同チームは昨年11月に行われた三重県支部予選で優勝し、第56回日本少年野球春季全国大会(東京都)に出場しました。全国大会出場にあたり、辻選手は「このような大きな舞台は一回のチャンスかもしれないので、みんなで力を合わせて、全国大会を勝ち抜きたい」と意気込みを語り、チーム一丸となって全力で戦いました。

参加した人たちは新入生の門出を温かく見守っていました



# 聖母の家学園入学式

期待を胸に新たな学園生活へ  
4月7日(火)、特別支援学校聖母の家学園いなべ校で入学式が行われました。本年度は13人が入学し、新たな学園生活をスタートさせました。当日は来賓の出席のもと式が進められ、新入生の門出を祝いました。会場は保護者や関係者らの温かな雰囲気にも包まれ、地域からの祝福や励ましの言葉が寄せられました。新入生にとって新しい環境での第一歩となる一日となりました。

市内の新入生362人分の傘が贈呈されました



# 新入生に傘のプレゼント

傘の贈呈式がありました  
3月18日(水)、JAみえきたから市内小学校に入学する児童へ傘が寄贈されました。これは、JAみえきたの地域貢献として、令和5年度から行われているものです。この日の贈呈式で、JAみえきた常務理事の小林正人さんは「1年から6年生まで使ってもらい、将来の思い出の一つになれば」とあいさつをしました。贈られた傘は、雨の日でも目立つ黄色で、一部が透明になっており前が見やすい工夫がされています。

左から水谷さん(高校2年)、水谷さん(中学3年)、瀬木さん(大学1年)



# 書写・書道で全国表彰

努力を重ねて高い評価を  
3月30日(月)、鈴木書写書道学院に通う3人が市長を訪問しました。水谷明彩さんと瀬木こゆきさんは、「第41回全国書き初め展覧会」硬筆の部において、中学生の部と学生の部のそれぞれで「文部科学大臣賞」を受賞しました。水谷愛理さんは、幼児から高校3年生までを対象にした書写検定八種の累積点で総合一位となり、「文字文化名誉大賞」を受賞しました。3人は受賞の喜びとお世話になった人たちへの感謝を述べていました。

左から出口紀幸さん、出口廣美さん



# 緑十字銀賞を受章

長年の交通安全活動が評価  
3月30日(月)、いなべ地区交通安全協会副会長の出口廣美さんが市長を訪問し、交通栄誉章「緑十字銀章」の受章を報告しました。この賞は、長年にわたり交通安全活動に尽力した功績が認められたものであり、配偶者の出口紀幸さんも同じく感謝状を受けています。廣美さんは、小学生の孫の登校に合わせて見守り活動を続けており、「横断歩道の前に人がいたら止まって安全に渡らせてほしい」と交通安全を呼びかけました。